

小平市地域包括ケア推進計画（素案）に対する市民意見公募の実施結果（案）

1 実施の概要

期 間	令和5年11月18日(土)～12月17日(日)	
意見応募者数	3人 市内在住 3人	
提出の方法	持参	2人
	送付	—
	ファックス	—
	メール	1人
	市ホームページ	—

2 意見等に対する対応状況

反映済み	0件
反映する	0件
反映しない	0件
参考意見	5件
合計	5件

3 意見等の内容による分類

第1章 計画策定にあたって	0件
第2章 市の現状と課題	0件
第3章 計画の基本的な考え方	0件
第4章 施策の取組	5件
第5章 介護保険事業の見込量と介護保険料	0件
第6章 計画の推進体制	0件
意見公募の実施について	0件
合計	5件

#### 4 意見等への対応

##### 第4章 施策の取組

##### ○地域づくり・日常生活支援

	意見等の概要	意見等への対応	反映状況
①	高齢者館（さわやか館）は立地が悪い ためなのか、午前中の利用が特に悪い。 コミュニティバスのルートを増設していただき 高齢者の足となれば利用者が 増えるのではないかと思います。	コミュニティバス及びコミュニティ タクシーの運行は、自治会や商店会等の 地域の代表者で構成する協議会等にお いて、乗車状況や地域ニーズを把握しな がら、必要に応じて運行ルートや停留所 の見直しについて検討しております。 いただいたご意見につきましては、協 議会等へ情報提供いたします。	参考意見
②	「地域包括支援センター（高齢者あ んしん相談窓口）」ではなく、「高齢 者あんしん相談窓口（地域包括支援セ ンター）」としたほうが相談できると ころであることが分かりやすい。	地域包括支援センターは高齢者に関 する相談だけではなく、介護予防やケア マネジメント、地域ケア会議などの事業 を実施しており、地域包括ケアシステム 構築の役割を担っていることから、本計 画における表記の変更はいたしません が、地域包括支援センターが高齢者に関 する相談窓口として、周知されるよう、 リーフレットの全戸配布等を行うとと もに、引き続き、介護している家族や地 域の団体に向け、活動内容を周知し、認 知度を高めるよう努めます。	参考意見

##### ○社会参加の促進

	意見等の概要	意見等への対応	反映状況
①	市報等にさわやか館祭りの活動報 告等を載せ、広く市民に周知すると良 い。高齢者館を市民に知ってもらい、 利用してもらって初めてこの施設が 活きると思う。子ども広場の小さいお 子さんの活気をもらえるこの高齢者 館は素敵な場所であるから、有効活用 すべきだと思う。	高齢者館（ほのぼの館・さわやか館） で実施している事業や活動が市民の方 へ伝わることは、社会活動の促進に有効 であると考えます。高齢者館内などで事 業や活動内容を紹介する広報活動につ いて検討いたします。	参考意見
②	高齢者の知識、ノウハウを若い世代 に引き継ぐ仕組み作りを望みます。例 えば農業。経験が活きる作物造りの知 識が継承されないと食料の自給体制 が維持できません。 貴重な知識を活かす体制を作って ください。	「こだいら人財の森」事業では知識や 経験などを役立てたい人と人材を求め ている団体をマッチングする事業を実 施しています。引き続き、高齢者が持つ 多様な経験が活かされるよう推進して いきます。	参考意見

○安心できる住まいの確保

	意見等の概要	意見等への対応	反映状況
①	<p>高齢化はますます進み、高齢者世帯やひとり高齢者世帯が増える。安心できる住まいの確保施策の方向が示されてない。シルバーピアやサービス付き高齢者向け住宅の整備だけでなく、居住支援に力を注ぐよう、福祉部局だけでなく地域振興部、都市開発・都市建設担当部署と連携し、民間含めた居住支援協議会を作り、取り組む必要がある。(住まいと生活支援はセット、公共交通見直し、コミュニティづくり)</p>	<p>住み慣れた地域に居住を希望する高齢者に対し、高齢者居住支援事業として、住まい探しの相談や住まい等に関する情報提供のほか、高齢者家賃保証料助成事業では保証人のいない高齢者への支援を行っています。</p> <p>また、居住支援協議会の設置については、研究してまいります。</p>	参考意見